

## シン学校プロジェクト説明会概要

令和5年10月20日(金)、一宮市役所本庁舎14階大会議室でシン学校プロジェクト説明会を開催しました。

地域づくり協議会の会長をはじめ53の方が参加しました。教育部総務課長がシン学校プロジェクトの概要を説明したあと、以下の質問がありました。

**Q** いろんな施設が入ると、不審者対策はどうなっているのかが気になります。平面で見ると土地は少ないですが、空間を有効に考えると何階建てができるのでしょうか。大きなビジョンを持っていると思いますが、開示してほしい。児童クラブが学校の敷地外にあるところが多いが、児童クラブは学校内にあれば一番よいと思います。単独の児童クラブと児童館の児童クラブでは、施設も違い、問題も違います。教育委員会だけで進めていくのはだめだと思います。色んな課が入り込んでやるべきだと思いますが、そのあたりの考えは？

**A** 学校と児童クラブの件ですが、一部そうでないところもありますが、ほとんどの児童クラブは、学校から離れた場所にあると思います。このプロジェクトでは、教育部だけでなく、全庁的に検討委員会を作っており、その中に児童クラブや児童館を所管する担当課も含まれています。複合化すれば出入口等の問題もあり、そのあたりのことはしっかりと考えていきたい。

何階にするのかは、狭い場所でも建物を高くすれば、たくさんの教室ができますが、法的規制等もあるので、建築部局と連携して考えていきたい。

**Q** 防災の視点を考えて欲しい。地震は近いうちにあると言われ、洪水では木曾川が決壊すると水深が3~5メートルになると言われています。ある小学校では避難場所になっていますが、5メートルの水が来たら3階以上でないと避難できない状況です。ぜひとも危機管理課と調整をとり、洪水に対する避難対策を考えて欲しい。防災倉庫はすべて1階です。洪水が来たら水浸しになり使えない状況です。そのあたりを考えて欲しい。

**A** 検討委員会に危機管理課が入っており、頂戴した意見を伝えていく。

**Q** なぜこの説明会に地域づくり協議会が選ばれたのか。各連区には町会長会があり、民生児童委員もいる。なぜ地域づくり協議会なのかが知りたい。グループを作ってアイデアを出してくれと言われても皆に浸透するのか、例えば、教育部から地域で5~10人のグループを作るよう依頼し、できたら説明会を開いて欲しい。学校運営協議会がありますが、これからどのような関係をもっていくのか。古い建物を新しくするプロジェクトですが、不登校の子の部屋をどう作っていくのかなど、ただ建物を新しくすればよいのではなく、中身を充実して質的なレベルを上げるべきだと思うが、そういったものは今回のプロジェクトに入っているのか。

**A** 地域づくり協議会の方に来ていただいた理由は、これから先、校舎を建て替えたなら80年は変わらないので、この先の地域の在り方を、校舎を建て替えることを素材にして考えていただきたいとの市全体としての思いがあります。地域のことを教育だけ

で考えるのではなく、全体として考えていただきたい。みなさまに押し付けるのではなく、ご相談いただければ、市も一緒に考えていく。このままでもよいのであれば、それも1つの結論です。学校運営協議会については、学校と地域と家庭との関係が大切であり、よい答えを出していこうと考えると、地域だけでは難しいので、学校からの意見も聞いていただけるとよいと思います。不登校をどうしていくのかですが、いまの校舎は古いのでどうしてもここの部屋しかないとの問題がありますが、校舎改築に合わせて利用しやすい部屋を作るとかを考えないといけないと思います。説明に来て欲しいと言われれば行きます。今回は、地域づくり協議会の会長さんに参加をお願いしましたが、11月のキックオフミーティングでは、参加者を広報で募集します。一般の市民の方でも参加できます。まずは、11月のキックオフミーティングに参加して欲しいです。

**Q** 今回の第一期の対象校を教育委員会で決めてもらえれば、こちらはやる気になるが、せっかくアイデアを出しても、30年後ですと言われると何をやっているのかわからない。できれば対象校をしぼってやって欲しい。やっぱり築年数で考えて欲しい。

**A** 意見を募集する前に基本方針を出します。まず、素案を出してパブリックコメントを行い、その後基本方針を修正して決定していきます。

**Q** 児童・生徒数が少なくなるから学校を合併すると言われますが、子どもたちが移動する距離が長くなるので、安全性を考えると合併しなくてもよいのではと思います。1クラス何人がよいのかなどの方針を出さずに、ただお任せではなく、具体的な案を出して欲しい。

**A** 基本方針で示していきたい。

**Q** 要望ですが、学校現場の先生にもアイデアを聞いて欲しい。あと一番初めの学校はぜひ素晴らしいものを建てて欲しい。このプロジェクトで素晴らしいものに建て替えて欲しいです。

**A** 第1期で10年かかります。このプロジェクトでは、これからの一宮市の教育の在り方を市全体で考えていきたい。ぜひとも多くの皆さまの意見をいただきたいと思います。よろしくお願いします。

**Q** ぜひこのプロジェクトを成功させて欲しいと思う。教育委員会がもっている人口データなどを開示して欲しい。

**A** 地域ごとの人口推計や校舎の老朽化の程度を示す図面等は準備します。

**Q** これだけ大切なキックオフミーティングには、学校の校長・教頭先生にも参加して欲しいと思います。建物を立派にするだけでなく、不登校や学力低下などが言われているので、優秀な教員を配置していただき、新しい人材を育てて欲しい。

**A** われわれも教員配置についてはがんばっていきたい。愛知県は早めに35人学級をやっていますし、本当に必要なものは何かを考えて進めていきたい。

最後に11月26日（日）キックオフミーティングの案内をして終了しました。